

広報・教育部門

応募事例名

デザインマンホール蓋でゲン担ぎ

～キラキラと光輝き・思いをつなぐ白鳥大橋デザインマンホール蓋で皆さんのゲンを担ぎます。～

応募団体名)室蘭市水道部

応募事例の概要

○施設での展示のみで市民の目に触れる機会が少なかった室蘭市のシンボル白鳥大橋カラーデザインマンホール蓋。
○都市機能集約によるマチのにぎわいづくりと子育て支援に取り組む室蘭市は、縁起の良い絵柄の白鳥大橋蓋に着目し、まちづくりの課題と関連づけて、にぎわい拠点に蓋を設置するとともに、ゲン担ぎをフレーズにして広報活動を行い、市内外への魅力発信と誘客に取り組みました。

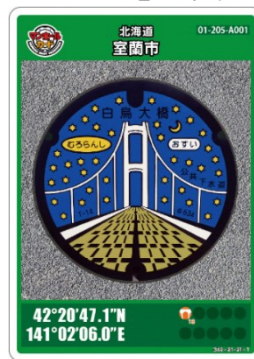
応募事例の内容

室蘭市の下水道事業は「☆キラキラ☆と光輝き・思いをつなぐ」と何かと縁起の良い白鳥大橋デザインマンホールふたで皆さんのゲンをどんどん担ぎます。

ゲン担ぎ★MY Murooran



▼歴史的建造物の旧室蘭駅舎(室蘭観光協会)ではマンホールカードを配布中！横の公園にはSLが展示



▼子供たちが蓋を見に行き、自由な発想でぬりえに色を塗り、室蘭のシンボルを誇りにしてほしいとぬりえをHPIにUP！



▼令和5年6月に環境科学館・市図書館に設置した『ポケふた』はSNS「X」で広報すると22万閲覧、2200いいね♡がつけました！

PRポイント

○他市の【受験生応援/すべらず、落ちない縁起良しマンホール】を着想のきっかけに、予算をかけずに下水道事業の広報を行うとともに、室蘭のシンボル夜空に輝く白鳥大橋デザイン蓋で室蘭市の魅力を多くの人にPRできたと思います。
○若年層の転出超過による人口減少が進んでいるので、子育て世代や若年層にマチの元気が少しでも響くようなフレーズや仕掛けを意識して取り組みました。



水道部下水道施設課
管理係長 小倉 健介

取組みに関するエピソード

下水道は市民生活に欠かせないインフラであり、市民にとっては使えて当たり前の地味な行政分野であり、また若い方の人手不足も課題ですので、気を引く仕掛けや、情報発信で理解や関心をひくことも、大切なことだと思っていました。

今回の取り組みに多くの方が関心を持ってくれて、下水道を意識するきっかけとなってくれたことはとてもうれしいです。これからも白鳥大橋デザインマンホール蓋で皆さんのゲンを担いで室蘭の魅力をPRしていきたいです！